

## アイピーコア研究所

### “一日為すあり”の志を持って

## 「面白きIT機器」を創造

（吉田松陰）は松下村塾で門弟たちに、「一日世に在れば、一日為すあり」と説き、漠然と一日を過ごす無為な生き方を戒めた。ゆえに高杉晋作は「面白き、こともなき世を面白く」と雷電の如き『奇兵隊』を創設して長州藩の危機を救った。また

桂小五郎は維新三傑の一人として名を馳せ、伊藤俊輔（博文）、井上聞多（馨）らは明治新政府の重鎮となった。“一日為すあり”の志を持って日々を送りたいものだ。

（株）アイピーコア研究所（代表取締役・品川雅之氏）は、高信頼と省エネに優れたIT機器の製品提供を得意とする“一日為すあり”の志を持った秀逸ベンチャー。社名のアイピーは知的財産（Intellectual Property）、コアはコアテクノロジー（Core Technology）を併せた意味の造語であり、地球温暖化防止を企業理念としている同社の気概を示す表れでもある。情報処理機器、通信機器を始めとする製品の開発、設計、販売を基に、課題のあるコンピューター、システムの原因調査、分析改善、コアテクノロジーを持つ

つ企業を連合させて、より強力な仮想企業を構築しての事業推進など、まさに「面白きIT機器」を創造するプロフェッショナルと言えよう。これまで省電力サーボや長寿命ハードディスクなど、時代の会心作と評価される製品を生み出してきた同社。常に満足することなく、もう一歩先のニーズと技術を研鑽してきたゆえの実績だが、たゆむことなく更に新たな挑戦精神でより高い成長軌道を目指している。